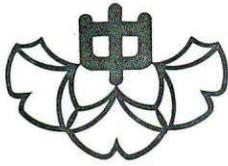


# 日吉台西中通信

令和4年11月30日号

【学校教育目標】

- ・主体的な学びを創り出します
- ・豊かな心と健やかな体を育みます
- ・よりよい社会を築く力を養います



勝ちに不思議の勝ちあり 負けに不思議の負けなし

校長 松田 哲治

まだ剣道部の顧問として、休日に部員たちを県内外の対外試合に引率していた頃のこと。規模の大きな大会や練成会になると、会場も公共の大型体育館やアリーナとなり、出場してくる多くの学校が自校の選手を応援する手立ての一つとして、部のモットー等を大書した、大小さまざまな部の旗(部旗)を観覧席の手すりに括り付け、試合当日はさながら部旗の展示会の様相を呈していた。その中の一つの言葉が、表題の「勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし」であり、当時「なるほどなあ」と顧問として妙に納得し、今でも記憶に残っている。

あらためて原典について調べてみると、江戸時代後期、現在の長崎県に位置する平戸藩の藩主であった松浦静山が著した剣術書『剣談』にたどり着いた。静山は、この書の中で「道に従い、道を守れば、勇ましさがなくとも必ず勝ち、道に背けば必ず負ける」と、その真意を説いている。ここで用いられている「道」とは、「人として行うべき正しい道」という意味になるらしい。(私は、この「道」について「(師の)教え」と読み替えてみたいのだが、少々不遜に過ぎるだろうか。)しかし、プロ野球界の名将野村克也氏が、ご存命の頃に引用したことでこの言葉が広まり、今では「負けるときは、負けにつながる必然的な要因があるが、(勝てそうにはない相手や状況であるのに)どうして勝てたのか分からないという不思議な勝ちがあるものだ」という解釈が流通し、一般的になっているように思うが、その解釈も、またありだなと考えている。



本校野球部の部旗(堅守猛攻)

現在、開催中のサッカーワールドカップ。各国の威信をかけ、連日熱戦が展開されている。日本は、グループリーグ最終スペイン戦を残し、今のところ1勝1敗の2位。長い時間をかけ、組織的に選手の育成やチームの強化に取り組んできたことを知っているサポーターの皆さんにとって、ここまでの2試合はどのように映っていることだろう。私のような「にわか」応援団は、野村氏が言うところの「不思議の勝ち」を信じて、最後まで声援を送っていたと思う。

勝つこと、負けること、時として「勝ち組」「負け組」など、現代用語として一般的に使われる場合は、社会における、特に経済的な成功者か否かという表層的な優劣を語る事が多く、あまり品の良い意味にならない言葉もあるが、「勝負」に立ち向かう姿勢をととのえることは大切である。日々の生活、実践の中で、自分に足りないことを素直に反省し、順調であるときも奢ることなく感謝の気持ちを忘れない。また、どんなにつらくとも人の道を外れるようなことは決してしない。一貫したそのような正に生き方そのものが「勝つ」ということなのかもしれない。

# 生徒会本部役員 新旧バトンタッチ！ - 生徒会長の手紙 -

先月の生徒会役員選挙で、新生徒会本部役員が決まりました。この時期、恒例になりました新旧の生徒会長の手紙による「思い」の継承です。

■■■ 会長 へ

ごきげんよう、■■■ 会長。久しぶりです。「■■■」という重要なピースが抜けて生徒会運営など、とても苦しいことでしょう。と、まあ冗談はこのくらいにして、私から生徒会本部で培った経験をアドバイスとして伝えたいと思います。

私が生徒会長として心がけていたことは、組織(本部)を動かすときは、なるべく物事を早く進めるようにと努めることでした。一年間を振り返って分かったことは、この考えは「完璧な正解」ではなかったということでした。

たしかに物事を素早く「決め」「動かす」ことは良いことだと思いますが、それだけを意識して行うことではなかったと振り返りました。何事も先を急いで取り組むと、過程がどんどん雑になり、それが果たして自分たちの思い描いていた結果となりえたのか、疑問が残るものになってしまうこともあったのです。「急いで事は仕損じる。」とことわざにもあるように、急ぐということは、往々にして完成度にリスクを伴うものです。だからこそ、スピードも大切ではあるけれど、一つひとつの物事を丁寧にすることも大切なのだということを後に続く君たちに伝えたいと思ったのです。あと、この一年、■■■と生徒会本部役員として共に過ごして思いましたが、君は会議の時など、学年の上下に構わずに自分の意見を主張できるところがよいと思います。この私が言うんだ。間違いはない。(笑)

日本一コミュニケーション溢れる学校にするという目標に向かって頑張ってください。応援してます。

旧生徒会長 ■■■

■■■ 先輩 へ

こんにちは、和先輩。そして、一年間ありがとうございました。■■■先輩、旧生徒会本部の皆さんとの活動は本当に大切なものとなりました。お手紙を読んで、改めて、今何が大切なのか、自分自身を考えることができました。

最近の自分は、生徒会本部としての活動をスピード、スピードで行っていました。自分自身も後味の悪い形で終えてしまい、モヤモヤとすることが多かったです。■■■先輩のお手紙を読んで、そのモヤモヤが何か形になったように感じました。アドバイスありがとうございました。

自分たち二年生の代に引き継がれ、西中全体を動かしていくことの大変さを実感しています。そんな時こそ、生徒会本部から「和」やかになる。そして周りを動かしていくことが大事であると教えていただきました。

「自分が面倒くさいと思ったことは、きっと大切なことなんです。」 by ■■■ (令和4年10月中央委員会にて)

■■■先輩らしい、■■■先輩にしかできない、■■■先輩の言葉ですね。

私は■■■先輩にはなれません。しかし、■■■先輩のように、生徒会の頭となり、西中を輝かせて行きます。その決意は誰にも負けません。■■■先輩の代を超える西中へ変わり続けます。ありがとうございました。

新生徒会長 ■■■

## よこはま動物園ズーラシア清掃体験



11月14日(月)、5組・6組の皆さんが横浜ズーラシアに行き、清掃体験をしてきました。7日(月)に高田中学校で準備学習をしてからの体験でした。2週に渡っての体験学習、お疲れ様でした。清掃の技術と共に仕事のたいへんさを知る貴重な体験ができました。



【感想の一部を紹介します。】

「竹ぼうきで落ち葉掃除をしたとき、意外と力仕事だなと思いました。冬に雑巾で机を拭いたりすると冷たくて手が切れそうだなと思いました。今回は2時間掃除をやったのですが仕事は毎日8時間やるので、お金を稼ぐのは大変だなと思いました。」

## 1 年生の今

1年生は、10月にWESTIVALが終わったことで、残りの学校生活は大きな行事がなく過ごすこととなります。そこで大事になってくるのはクラスです。大きな行事(だけではないですが…)を乗り越えた今のクラスが今後どうなっていくかがとても大切です。1年生みんなで取り組んでほしいです。

また、来年以降ですが、自然教室、修学旅行に向けて学習を始めています。修学旅行に向けた平和学習に取り組んだあとは、「平和の祈り」を込めて折鶴を折っています。

## 2 年生の今

1月に予定している自然教室の準備が進んでいます。最終日の夜にクラス対抗クイズ大会を行うために、事前学習を兼ねて長野県やスキーなどについて調べ、クイズ問題を作成しています。また、実行委員が中心となり、持ち物やルールなどを寸劇やスライドで分かりやすく伝える方法を考えてくれています。保護者向けの説明会で発表しましたが、生徒のみんなにもぜひとも披露したいと思っています。

スローガン「絆と傷無」(キズナとキズナシ)の通り、怪我なく(傷無く)青学年の「絆」を深められるものにしたいです。

## 3 年生の今

3年生は後期中間試験も終わり、ほっと一息です。が、12月の三者面談で進路について真剣に考える時期になりました。

保護者様もお子様の進路についていろいろと考えることがあり、なかなか落ち着かない時期だと思います。是非ともお子様との対話をたくさん持っていただいて、生徒達の心に寄り添って、人生の大先輩としてアドバイスをしていただくとありがたく思います。それぞれが自分で決めた進路を進んでほしいです。

### 生徒会より

後期の生徒会活動が始まって約1か月、1回目の中央委員会では新議長団の選出、委員長も皆2年生となり3年生に見守られつつ役割を自覚する姿が頼もしいです。毎日の学校生活は生徒の様々な委員会活動によって支えられ、快適に過ごせています。先日の美化委員会による花植えは、ボランティアのお手伝い生徒も参加して素敵な花壇になりました。日頃、活動する委員会の人に気軽に声をかけ、手助けしあえる雰囲気を広げていきたいです。

### 部活動より

12月から最終下校時間が**16:30 終了で16:45 完全下校**となっています。

17:00を過ぎると外はかなり暗くなってきますので、部活動が終わったら寄り道をしたり、路上で集まったの談笑は極力せず、急いで帰宅しましょう。またできるだけ複数人での下校をすることも防犯のため心がけましょう。ただし、道いっぱい広がって歩くことは迷惑にもなりますので、安全にも十分に気をつけてください。



### 図書室から

「図書室の壁面」はご覧になりましたか?かわいいサンタクロースが、壁面をにぎやかにしてくれています。今回も、図書ボランティアさんのおかげです。どうもありがとうございます。

さて、今年もあとわずかとなりました。みなさんの1年は、どのような年だったでしょうか。寒い冬、今年の冬休みは、昨年よりも少し長いようです。ゆっくりとしたひとときに、ぜひ「読書」をしてみませんか。図書委員おすすめの本を掲示しますので、参考にしてください。

### 保健室から

新型コロナウイルス感染症が再び流行してきました。引き続き、予防を心がけていきましょう。毎朝の健康観察はオンラインへ移行しました。登校前に家庭でGoogle Formでの申請をしてください。発熱、頭痛、咽頭痛等、体調不良がある場合は、登校を控え、家庭で様子をみてください。

1月の学校保健委員会の準備を保健安全委員会で開始しました。学校保健委員会とは健康や安全について考え、協議していく会です。ほけんだより等でも会の内容をお伝えしていきます。

### 生徒指導専任から

後期中間試験も終わり、生徒達は気持ち少し軽くなったのではないのでしょうか。最近日は短くなり、暗い中での下校になります。防犯のためにもなるべく単独行動はさけ、複数で行動することや、明るい道を通るなど、トラブルに合わないような対応を心がけましょう。また、通学路の歩き方では、道の端を歩くなど、



### PTAからのお知らせ 臨機応変

朝晩の冷え込みも厳しい季節となってきました。先月の実行委員会より、話題になった防災についてご報告します。ここ最近、地震が頻繁に起きています。震源が三重県沖であるのに、関東地方に影響していたものもありました。地震はいつ何処で起きるか誰にも予測出来ません。その時の避難場所の確認、家族の数日間の食料、またこれからの季節は暖が取れる物も必要になってきます。

東日本大震災より11年が経ち、あの時の怖かった気持ちも薄れてきていますが、常に家族で確認し合う事が必要だとあらためて思いました。気温の低下に伴い、体調を崩しやすい季節になります。皆様ご自愛ください。



《12月の行事予定》

部活動 16:45終了 17:00下校

日	曜	主な内容
1	木	P T A 役員会
2	金	3年三者面談(3年昼食なし)
3	土	
4	日	
5	月	朝会 三者面談 給食弁当なし
6	火	三者面談 給食弁当なし
7	水	三者面談 給食弁当なし
8	木	三者面談 給食弁当なし
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	部活動なし
14	水	
15	木	P T A 実行委員会 3年3校時後下校
16	金	集会 専門委員会 部活動なし
17	土	
18	日	
19	月	中央委員会
20	火	
21	水	図書ボランティア10:00~
22	木	大掃除
23	金	休業前集会
24	土	
25	日	
26	月	冬季休業期間 ~ 1/6
27	火	
28	水	12/28~1/5日閉庁期間
1月6日(金)		
7	土	
8	日	
9	月	成人の日
10	火	授業再開 朝会 教育相談
11	水	書き初め展 2年4校時終了後下校
12	木	2年自然教室(長野)
13	金	
14	土	

《1月のおもな予定》

- 10日(火)~16日(月)教育相談期間
- 11日(水)書き初め展
- 12日(木)P T A 役員会 9:00~
- 16日(月)2年生代休
- 17日(火)専門委員会 部活動なし
- 19日(木)P T A 実行委員会 3年5校時後下校
- 20日(金)中央委員会
- 27日(金)部活動なし

下田町文化祭 11月17日(土)・18日(日)

下田町神社会館の文化祭に出展の依頼をいただきましたので、美術部や5組・6組の皆さんの作品等を展示しました。美術部員も展示を手伝ってくれました。



駒林小学校 50周年プレ・イベント

11月26日(土)に駒林小学校の50周年プレ・イベントで吹奏楽部が出演しました。あまり練習時間が取れない中、一生懸命に準備して演奏しました。



新型コロナウイルス感染症・

インフルエンザの同時流行に備えて

11月22日(火)にメール配信でもお伝えしました通り標記の感染症同時流行に備えて、お子様が感染した時などの対応をご確認ください。抗原検査キットは外箱に「体外診断用医薬品」もしくは「第1類医薬品」の表示があるもので検査をお願いします。

なお、療養期間等は神奈川県ホームページで必ずご確認をお願いします。

スクールカウンセラーによる  
“心の何でも相談日”の  
ご案内

☆日時：1月 14日(金)・21日(金)、28日(金)  
10時00分~17時00分です。  
事前の予約をお願いします。

☆場所：日吉台西中学校 教育相談室

☆連絡先：スクールカウンセラー専用直通電話

045(563)4018(相談実施日のみ)

日吉台西中学校 045(563)3997